

規約

- 第一條 本組合ハ大正八年六月創立シタル日本労働組合澁谷支部ヲ組合組織ト爲シ日本労働澁谷組合ト改稱ス
- 第二條 本組合ハ組合員ノ精神上及物質上ノ向進ヲ圖ルヲ以テ目的トス
- 第三條 本組合ハ第二條ノ目的ヲ達成スル爲メ左ノ事業ヲ行フ
 一、組合員ノ利益ヲ擁護シ増進スル爲メ絶ヘス労働問題ヲ研究審議シ其實行ニ力ム
 二、技術ノ講習、職業ノ紹介及人事相談
 三、救済及其濟事業
 四、必需品廉賣組合其外産業組合ノ事業
 五、圖書部及俱樂部事業
 六、以上列記事業ノ外時代ノ要求ニ應スル必要ナル業務
- 第四條 本組合ハ組合員ノ懇親及智識増進ヲ圖ル爲メ毎月一回懇話會ヲ開キ尙ホ春秋二季ニ大會ヲ開催ス
- 第五條 本組合ハ組合員中ヨリ二十名以上五十名マテノ幹事ヲ選舉シ其幹事中ヨリ十名ノ理事ヲ互選シ其理事中ヨリ組合長副組合長及會計主任會計監督等ヲ選定ス
- 第六條 前條ノ役員ハ任期ヲ一ケ年ト定メ滿期再任ヲ妨ケス
- 第七條 本組合ハ役員中ヨリ本聯盟會ノ理事ヲ選舉ス、但シ組合長及副組合長ハ當然聯盟會ノ理事タルモノトス
- 第八條 組合長ハ本組合ヲ代表シ業務ヲ總理ス、副組合長ハ組合長ヲ補佐シ及代理ス
- 第九條 本組合ハ左ノ事務機關ヲ置ク
 一、庶務部
 二、會計
- 三、幹事會及理事會(代表委員會)
- 第十條 本組合ニ加入セント欲スル者ハ規約ヲ承知シタル上組合員一名ノ紹介ヲ以テ申込ムモノトス
- 第十一條 本組合ハ組合費トシテ毎月金三十錢ヲ前納スルモノトス
- 第十二條 本組合ヲ脱退セント欲スルモノハ届書ニ理由及組合章ヲ添テ組合ニ差出スモノトス
- 第十三條 本組合ノ名譽ヲ毀損シ又ハ本組合ノ趣意ニ悖ルノ言行ヲ爲ス者又ハ其恐レアル者、其他組合ノ平和ヲ擾亂スル者又ハ其恐レアル者ハ代表委員會ノ評議ヲ以テ除名スルコトアルヘシ
- 第十四條 會計ニハ主任一名監督二名ヲ置キ其收支ハ組合長ノ指揮ニ依ル
- 第十五條 組合ノ特別ナル企テニ依ル收支ヲ要スル場合ハ本會計ニ依ラスシテ代表委員會ヲ以テ其取扱方法ヲ定ム
- 第十六條 本聯盟會ノ費用ニ充ツル爲メ會費ノ内ヨリ若干ヲ納入スルモノトス
- 第十七條 會計ハ年二期ニ分チテ一般組合員ニ報告ス
- 第十八條 本組合ニハ組合員名簿ヲ置キ組合員ノ住所、姓名、年齢、職業、職務先ヲ明記ス、住所及職務先ハ變更シタル時ハ直ニ庶務ニ通知スヘシ
- 第十九條 本組合ノ事務所ヲ澁谷町ニ置キ必要ニ應ジテ支部ヲ設クルコトヲ得

日本労働澁谷組合

(事務所下澁谷町九丁目)

右發起人及創立委員

村 上 金 作	大 島 仙 次
野 平 重 藏	手 塚 鐵 太 郎
森 留 吉	鈴 木 周 作
内 田 健 太 郎	佐 藤 憲 雄
阿 部 龍 太 郎	杉 本 寅 茂
木 澤 德 三 郎	丸 橋 芳 吉
村 野 正 重	山 崎 秀 郎
木 村 與 三 郎	前 澤 芳 雄
原 常 雄	大 川 榮 作
國 府 田 秀 平	寺 尾 喜 會 次
佐 藤 孝 之 進	八 嶋 一 郎
加 藤 市 松	高 橋 觀 之 助
橋 本 秀 市	高 木 由 松
高 橋 正 一	若 松 健 三 郎
玉 野 正 太 郎	萩 原 要 之 助
田 村 仙 太 郎	